

聞こえにくさから会話やコミュニケーションに困難を生じ、さらに社会とのつながりが希薄になることが認知症や社会的孤立の要因となるといわれています。



## あなたの聞こえを チェックしてね

聞こえにくいと感じている方が、どのくらい日常生活に影響があるのか、というチェックです。

以下の10個の質問に「よくある」「ときどき」「いいえ」で答えましょう。

合計は何点ですか？

設問 (HHIE-S)		よくある	ときどき	いいえ
1	初対面の人と会うとき、聞こえないことで気まずい思いをしたことがありますか？	4	2	0
2	家族と話をするとき、聞こえないことでストレスを感じますか？	4	2	0
3	小声で話しかけると、聞き取りにくいことがありますか？	4	2	0
4	聞こえないことで、不利益があると感じることがありますか？	4	2	0
5	友人や親類、近所の人と話をするとき、聞き取れなくて困ることがありますか？	4	2	0
6	よく聞こえないために、集会や会合への出席をためらうことがありますか？	4	2	0
7	聞こえのことで、家族と口論になることがありますか？	4	2	0
8	ラジオやテレビの音が聞き取りにくいことがありますか？	4	2	0
9	聞こえないことで、やりたいことが十分にできないと感じますか？	4	2	0
10	レストランなどで、話し声が聞き取れないと感じることがありますか？	4	2	0

このチェックの結果だけで補聴器を購入することはできません。医師のもとで適切な診察を受けることをお勧めします。

合計が10点以上の場合はお近くの耳鼻科受診を！

### information

芦北町では、軽度～中等度難聴の高齢者を対象に、補聴器購入費の助成（原則、上限3万円）を行っています。

だんだん聞こえが気になってきたら、まず、専門医を受診しましょう！

芦北町福祉課介護高齢者福祉係 TEL 0966-83-9669

